

桜丘北小だより



第13号

2月26日発行

児童数 268名



「一人ひとりが主役となり、輝き続ける学校」



梅花の候、保護者の皆様におかれましてはますますご健勝のことと存じます。日頃は本校の教育活動に温かいご支援・ご協力を頂きありがとうございます。

さて、12月に実施した学校教育に関するアンケート(学校教育自己診断)の結果についてお知らせします。保護者の皆様には、本校の教育活動のふり返りと今後のさらなる充実のためにというアンケートの趣旨に沿って、貴重なご意見を頂戴しました。(保護者アンケート回収率69%【参考】R5年度回収率65%)

教職員一同、この結果を真摯に受け止めて本校の教育活動を振り返り、今後も充実・発展をめざしてまいりますので、保護者のみなさまの一層のご協力・ご支援をよろしくお願いいたします。

【保護者】質問項目		肯定率%		去年比
		R5	R6	
0	保護者アンケート回収率	65%	69%	▲4
1	子どもは、授業を理解していると思う	93%	96%	▲3
2	学校は落ち着いた雰囲気の中で授業をしている	86%	94%	▲8
3	先生はわかりやすい授業づくりに努力している	96%	99%	▲3
4	学校は、タブレット等のICT機器を使ったわかりやすい授業を行っている	92%	98%	▲4
5	子どもはタブレット端末を活用した授業はわかりやすいと思っている	89%	96%	▲7
6	学校からタブレットを活用した課題が出されている	80%	82%	▲2
7	授業では、先生の指示や説明がはっきりしていてわかりやすい	91%	96%	▲5
8	先生は、基礎学力が身につくように努力している	95%	98%	▲3
9	先生は、子どもの意見や考えを大切にしている	92%	98%	▲6
10	担任の先生は、よりよい学級をめざし努力している	95%	98%	▲3
11	先生は、保護者の相談に応じてくれる	95%	96%	▲1
12	学校は、子どものまちがった行動には厳しく指導してくれる	96%	97%	▲1
13	学校は学校だよりや・学校ブログ等を通して、学校の取り組みや子どもの様子を積極的に発信している	98%	99%	▲1
14	学習内容や進度を、懇談や学年通信などで知ることができる	95%	98%	▲3
15	学校が保護者に出す文書・事務連絡は適切である	93%	97%	▲4
16	学校は不審者防止に配慮している	89%	91%	▲2
17	学校の施設・設備は、学習環境面では満足できる	95%	98%	▲3
18	学校諸費(積立金・教材費)の額は適当である	97%	98%	▲1
19	子どもは、自分には良いところがあると思っている	93%	95%	▲2
20	子どもは家で、自分で計画を立てて、勉強(家庭学習)している	48%	52%	▲4
21	子どもは、家で本をよく読んでいる	40%	41%	▲1
22	参観や学級・学年懇談に参加している(オープンスクールを含む)	91%	93%	▲2
23	子どもは、学校に行くのを楽しみにしている	91%	89%	▼2
24	学校は、いじめのない学級(学校)づくりに取り組んでいる	97%	96%	▼1
25	学校からの地震や台風等の場合の対応について、プリント等で知らされている	100%	98%	▼2
26	子どもは、「勉強」の時間を決めている	60%	57%	▼3
27	子どもは、朝食を食べて登校している	97%	96%	▼1
28	放課後や休日での外の過ごし方(危険箇所近づかない等)について話し合っている	95%	92%	▼3

【児童】質問項目		肯定率%		去年比
		R5	R6	
1	落ち着いた雰囲気の中で授業を受けることができる	80%	80%	±0
2	先生は、よりよい学級を目指し努力している	98%	98%	±0
3	授業はわかりやすい	97%	99%	▲2
4	先生は、自分を大切にし、他の人を思いやることを教えてくれる	96%	97%	▲1
5	先生は困った時にいつでも相談のってくれる	94%	97%	▲3
6	授業では、先生の説明や指示ははっきりしていてわかりやすい	96%	96%	±0
7	授業を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができている	88%	92%	▲4
8	授業の最後に、学習内容を振り返る活動がよく行われている	89%	91%	▲2
9	学校の授業時間以外に、普段(月～金曜日)、1日あたりどれくらいの時間、勉強していますか			
	・ 3時間以上	8%	10%	▲2
	・ 2時間以上	9%	7%	▼2
	・ 1時間以上	14%	14%	±0
	・ 30分以上	29%	27%	▼2
	・ 30分より少ない	21%	24%	▲3
	・ 全くしない	19%	18%	▼1
10	家で、自分で計画を立てて勉強をしている	50%	54%	▲4
11	家庭では自ら課題を見つけて学習している	55%	70%	▲15
12	家庭学習でよくタブレットを使っている	45%	55%	▲10
13	自分には良いところがあると思う	80%	82%	▲2
14	自分が努力したことを認めてくれる人がある	89%	93%	▲4
15	「いじめ」を見つけたら注意できる	82%	87%	▲5
16	あいさつがきちんとできている	84%	93%	▲9
17	毎日、朝食を食べている	90%	90%	±0
18	みんなで何かをするのは楽しい(学校が楽しい)	94%	90%	▼4
19	チャイムが鳴ったら席に着いている	96%	93%	▼3
20	授業では、先生は自分の意見や考えを大切にしてくれる	99%	97%	▼2
21	間違っことをした時、先生はきちんと注意してくれる	98%	97%	▼1
22	授業の中で目標(めあて・ねらい)が示されている	98%	97%	▼1
23	タブレットを使った授業はわかりやすい	95%	90%	▼5
24	授業中、ペアやグループで話し合う活動を行っている	94%	93%	▼3
25	読書は好きだ	76%	75%	▼1
26	家庭での学習(宿題)は授業とつながっている	88%	86%	▼2
27	間違えたり、できなかった問題の復習をしている	56%	51%	▼5
28	学校に仲良くしている友だちがいる	99%	98%	▼1
29	「いじめ」はいけないことだ	99%	95%	▼4
30	相手がいやがることは「いじめ」につながるとわかっている	98%	93%	▼5
31	携帯電話(ライン)・ゲーム・動画(YouTube)の使い方や時間のルールを決めている	71%	69%	▼2
32	学校のルールを守っている	94%	93%	▼1
33	避難訓練で地震や火事が起こった時、どうしたらよいか理解している	98%	84%	▼6
34	毎日の給食が楽しみだ	93%	89%	▼4
35	学校からのプリントやテストや連絡帳は、家族の人に見せている	82%	78%	▼4

【保護者を対象とした質問の結果】

子ども達が「安心」「安全」に学校生活を送るための本校の取り組みに対して、肯定的な回答が増えています。特に日々の「授業」に係る内容に対してご理解を頂いています。引き続き、誰もが「安心」して学べる学校づくりを目指します。

昨年度を下回っている回答おきまして、約9割の肯定的回答をいただいています。家庭学習において、子ども達が主体的に課題解決に向けて学べる環境の構築に努めます。

【児童を対象とした質問の結果】

子ども達が、毎日楽しく登校できる要因である「授業がわかりやすい」「先生は困った時にいつでも相談のってくれる」等の肯定的回答が増えています。また、「家庭では自ら課題を見つけて学習している」「家庭学習でよくタブレットを使っている」の回答は大幅に増えていますが、学年での差を減らしながら、更なる家庭学習の充実につなげて参ります。

課題としては「いじめを見つけたら注意できる」は肯定的回答が増えている反面、「いじめはいけないことだ」「相手がいやがることはいじめにつながるとわかっている」は9割の肯定的回答はあるものの、下回っています。引き続き、お互いの違いを尊重できる集団作りの中で、一人ひとりが周囲から認められる「自己有用感」を育む取り組みを推進して参ります。

▽貴重なご意見やご感想等をいただきました▽
一部ではありますがお答えさせていただきます。

(1)学校自体の雰囲気も良く、学年を超えて遊んでいる子ども達をみるととても安心します。善悪を間違えている時は厳しく指導いただいても問題ないかと思ます。

子ども達は社会を映し出す「鏡」だと感じています。引き続き、相手を尊重できる「人権教育」を中心としながら、「安心」できる学校づくりを目指します。

(2)学校と家庭がというよりは、クラスの先生を応援し、学級を盛り上げて行く為に保護者たちと先生とのコミュニケーションをはかる場を設ければと思います。それが、家庭と学校の連携に繋がると思ます。

今年度もPTA役員を中心とした、「給食試食会」「学年行事」「性教育講演会」等を実施していただきました。子ども達の成長を育むためにも、「学校・保護者・地域」の連携をより深めて参ります。

(3)基礎学力の所に、あまりあてはまらないにしましたが、タブレットを使った課題はやりやすいかもしれませんが、大人になったら使う頻度も増えるので、何でも吸収する時期に楽さを求めるよりも、しっかりと紙やノートに書く大切さも学ばせてほしいです。タブレットだと変換する事ですぐに正しい文字が出てきてもし自分が間違っているてもその事にも気付いていません。もう少し、書くということを増やして欲しいです。

「読み・書き」は基本の学習として、丁寧に進めていきます。一方でタブレットは調べ学習や内容をまとめて共有したり、プレゼンするためには効果的です。「読み・書き」学習とのバランスを意識した、計画的な学習に取り組んで参ります。

(4)持ち物等をもう少しチェックしていただければなと思ます。(宿題に必要なノート・配布された比較的重要な手紙等の持ち帰りのチェック)

忘れ物をせず、より良く学校生活を送るためには、学校とご家庭との丁寧な連携が必要です。子ども達に対し、持ち物への意識を高める働きかけを進めて参ります。